

## 第5章 実施プログラム

ここまで示した、各種事業について「実施プログラム」を下表に示します。

「実施プログラム」とは「誰が（事業主体）」、「いつ（実施期間）」、「何をするか（事業内容）」を明らかにしたものです。

本町にあっては「結崎駅（周辺）整備」が平成 32 年度末の供用を予定しており、交通基盤整備の節目を迎えることから、平成 29 年度～平成 33 年度を「前期 5 年間」、また供用後、整備効果が顕在化する平成 34 年度～平成 38 年度を「後期 5 年間」とし、今後 10 年間の実施プログラムを示すものとします。

目標	基本方針	施策・事業	事業詳細（区間・箇所）	事業主体	短期（前期5年間）					長期（後期5年間）	備考		
					H29	H30	H31	H32	H33	H34～H38			
目標1 誰もが移動しやすい 交通ネットワークの形成	歩いて楽しむ交流拠点 （にぎわい交流拠点、教育交流拠点） づくり	1-1-1	交流拠点エリアの歩行空間整備	町道結崎線の歩道整備	川西町								
		公共交通ネットワークの 維持と利用促進	1-2-1	駅前広場での便利施設整備	結崎駅「K&R」スペースの整備	川西町							
バス停等コミュニティバス利用者の利 便施設	川西町												
目標2 賑わい・産業振興を もたらす交通基盤の構築	町の玄関口にふさわしい 結崎駅及び駅周辺の整備	2-1-1	利用しやすい結崎駅の整備 （駅舎、駅広、駐輪場等）	駅舎の配置検討及び再整備（バリアフリー 含む）	川西町 鉄道事業者								
				駅前広場、駐輪場等の交通施設	川西町								
		2-1-2	駅周辺地区の一体的整備による 賑わいづくり（周辺道路、広場等）	周辺道路（駅アクセス道路、町道結崎 線歩道、等）の整備 公園、広場等の整備	川西町								
				県道天理王寺線及び町道結崎線の踏切 改良検討	奈良県 川西町								鉄道事業者との協 議継続
	2-2	産業振興に資する交通基盤の形成	2-2-1	町の骨格を形成する道路整備	県道「天理王寺線」（都市計画道路 「天理王寺線」）：川西町域	奈良県							
					県道「結崎田原本線」（都市計画道路 「大和郡山川西三宅線」）：川西町域	奈良県							
	2-2-2	企業送迎バスに対応した 交通結節点（結崎駅）の整備	2-2-2	企業送迎バスに 対応した交通結節点（結崎駅）の整備	企業送迎バススペースの整備	川西町							
					2-3	観光資源を活かす交通基盤の形成	2-3-1	来訪客（徒歩、自転車）への 便利施設等の整備	結崎駅周辺での観光利便施設の整備	川西町			
2-3-2	周遊観光ルートの情報発信	案内サイン及び休憩スペース等の整備	川西町										
目標3 住民との協働による 施策の推進	住民と進める公共交通利用促進	3-1-1	住民との協働による コミュニティバス等公共交通の 利用促進	地域公共交通会議、広報活動等、継続 的な取り組み	川西町								
				キャンペーン等の開催	川西町								「川西町地域公共 交通会議」の意見 を踏まえ、結崎駅 供用に合わせて企 画、実施